

平成26年度入試【推薦入試Ⅰ】

小論文

(総合理工学部 建築・生産設計工学科)

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙 1 ページ，解答用紙 2 枚である。
指示があってから確認し，解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は，すべて解答用紙の所定のところに記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 問題紙は，持ち帰ること。

建築・生産設計工学科 小論文 問題

【問題①】

現在日本では、10年後の木材自給率50%以上に向けた取り組みや、公共建築物等における木材の利用促進が進められている。

木材、特に国産材の利用の意義としては、以下の6点が掲げられているが、項目番号を挙げて、それに関する説明あるいは意見を800字以内で述べよ（単・複数選択可）。

1. 山に資源が増えている。
2. 国産材は省エネ資材。
3. 地球温暖化防止に貢献。
4. 豊かな雇用を創出。
5. 自然災害防止に貢献。
6. 再生可能なエネルギー。

【問題②】

木材の利用について、建築・材料・機械の各面から、自身の将来展望を800字以内で述べよ。